

福生市町会長協議会 会報

ちいき

〈発行〉 福生市町会長協議会 会長 笹本 誠一



神明社前

地域の
活性化や
人と人との
つながりの
ために

町会・自治会では地域の活性化を図り、親睦を深めていくために多彩な活動を展開しています。

その中でも、毎年恒例の福生夏まつり(福生市町会長協議会主催)は、大人から子どもまで多くの方が参加し、楽しむことができる福生の代表的な行事の一つです。

今年は7月26日(土)、27日(日)の二日間、市内全域で48基の神輿と15基の山車が各町会・自治会を練り歩きました。各所で「競り合い」が行われ、福生の熱い夏を見ることができました。

福生の
夏まつり

牛浜駅東口



7月26日 土

午後1時、神明社での入魂式のため、福生地区の42基もの神輿・山車が集結、熊川八雲神社でも3町会の神輿が集結しました。

2日間の安全を祈願し祭りのスタートです。威勢の良い掛け声とともに各地域に戻っていきました。

夕方、牛浜駅前では3町会の神輿・山車が集結し競り合いが行われました。

熊川げんき広場



7月27日 日

2日目も市内各地で神輿や山車の競り合いが繰り広げられ盛り上がりを見せました。

福生駅西口では駅前ロータリーに4町会の神輿・山車が、福生駅東口も5町会が集結し、たくさん見物客で埋め尽くされました。

熊川げんき広場には、熊川地区の町会の神輿・山車が、銀座通りにも3町会の神輿と山車が集結し、威勢の良い掛け声が響き渡りました。



福生駅東口



福生駅西口



銀座通り 十字屋前



夏まつり
各所での「競り合い」の様子

福祉まつり



町会長協議会では、毎年、福祉まつりやふれあいフェスティバルに参加し、市民の皆さんとの交流を図りながら、町会・自治会の活動紹介や加入促進運動を行っています。

10月5日(日)に開催された「福祉まつり」では、子どもたちと一緒に「ぶんぶんゴマづくり」を行いました。

雨が降る中での開催でしたが、手作りのおもちゃに、子どもたちも楽しそうに遊んでいました。

また、市内34の町会・自治会の活動のパネルを展示して、活動のPRを行い、町会・自治会への理解促進を図りました。

ふれあいフェスティバル

11月2日(日)に市営福生野球場で開催された「ふれあいフェスティバル」では、町会長協議会のブースを設置し「ストラックアウト」を行い、子どもたちとの交流を図りました。

ブースにはたくさんの子供が集まり、パーフェクトを目指して10個のボールを投げ込みました。

予想以上に好評で、最後には用意していた景品がなくなりましたが、何度もチャレンジする子もいて、順番待ちの列が途切れることがありませんでした。



広告掲載スペース



紹介します 町会・自治会の活動

▽町会・自治会って、
どんなことをしているの？

町会・自治会は地域にお住まいの方で組織する、より住みよい地域づくりを目指して活動している自主的な団体です。

市内には34の町会・自治会があり、地域の人たちが、お互いに「支えあい」ながら、まちに「うるおい」や「にぎわい」をもたらすさまざまな活動を行っています。

支えあい

- ・防犯パトロール、災害時に備えた自主防災組織の運営、防災訓練など地域の安全安心を図る活動
- ・挨拶運動、声かけ運動など子どもたちの健全育成に取り組む活動
- ・資源回収、町内清掃、花いっぱい運動など、まちを美しくする活動

うるおい

- ・運動会、ラジオ体操、市民総合体育大会への参加など地域住民の健康づくりを進める活動
- ・敬老会、募金活動など福祉に関する活動

にぎわい

- ・夏祭り、盆踊り、もちつき大会、その他町会・自治会独自のイベントの開催

にぎわい 夏祭りの賑わい

南田園二丁目町会
福原 敬三

発足から18年と未だ若い、そして会員180軒余りの小さい町会ですが、みんなで相談、工夫をしながら楽しく活動をしています。

最大のイベントは夏祭りです。焼きそばなどの模擬店、子供みこし、町会農園で収穫したスイカ割りや盆踊りなど2日間は盛り沢山です。

この中で、せせらぎ通り公園の小川を堰き止めて行う「鱒のつかみ取り」は、小さい子は浅い所、大きい子は深めの所で親御さんの応援



援をもらって頑張ります。達成感のあるその顔は格別です。

百数十尾はその場で塩焼きにして頬張りますが毎回子供さんの多さに驚きます。子供会発足の機運も高まっています。

夏祭りは2か月間の準備、会員100人近くの手伝いを頂く、みんなの手作りの祭りです。今年も来場者数は増え、楽しんでもらいました。

防災・防犯、環境美化、親睦などのイベントでも多くの会員が参加。

支えあい 町会のうり 安心安全な町づくり

南田園三丁目町会
上野 昌平

協力して盛り上がっています。余勢を駆って4年連続で会員数も増えていますが南田園二丁目が一つになる町会を目指しています。地域の皆様の会員加入をお待ちしています。

前回の南田園三丁目町会の紹介では、「東にはたる舞うほたる公園、西に清流多摩川の流れ・・・」と始まりましたが、今回は多摩川に関する4町会合同の水防訓練を紹介させていただきます。

水防訓練は、日頃から支えあう南田園一丁目町会、南田園二丁目町会と、我が南田園三丁目町会、福生団地自治会の4町会で行っていますが、この組織を取りまとめているのは、南田園一丁目町会の持田洗会長です。

この4町会は、低地居住地区という共通の悩みがあるため、年に一度、大規模な訓練を明神下公園で行います。この訓練には、行政や消防署、消防団(第1、第2分団)

など、多くの方々のご協力をいた
だいております。

訓練の内容は、はしご車、起震
車等による一連の訓練のほかに、
地域の消火設備の確認、通信網の
確認、そして水防工法として、レジ
袋、土のう袋を使用しての止水訓
練、この様な形で訓練終了です。

終わりにあたって一言追加しま
すが、「支えあう」と言う事は、日
頃から支えあえる関係をつくって
いくことが必要です。

町会・自治会への参加も、この様
な関係を築いていくきっかけにな
ると思います。

これからも4町会、力を合わせ
て頑張ります。

支えあい 「支え合う」ための 情報共有

本町第二町会

佐藤 弘治

私たち本二町会は、人情味豊か
で友好的かつ進歩的な町会です。

新しく越されてきた方とも分け
隔てなく一緒にお祭りやバーベキュ
ー大会などで地域活動を盛り上げ
ています。小規模ながら活発な活
動が行われており、役員を中心と

した「支え合う」体制も抜群です。

その象徴的なものの一つとして月
に一回行われる資源回収があげら
れます。これは活動資金の不足か
ら町会費の値上げを行った平成20
年度より継続しているものです。

毎回、役員のほとんどと顧問、
組長、有志の会員さんが参加し、
段取りよくスムーズに行っていま
す。女性の方々も休憩時にはお茶
を用意してくださいます。

この資源回収を行うことによっ
て活動資金を賄うことができるの
もそうですが、それ以上の大きな
メリットがあります。それは町会
内を巡回することで多くの情報が

集まるといことです。

「不審者が出没している」「振り
込め詐欺に遭いそうになった」「○
○さんが入院した」など、共に「支
え合う」ための情報が共有できる
ようになりました。

さて、その我が本二町会は20、30
年後も継続して運営できるよう、
隣接する本三町会と合併の準備を
進めています。人材の共有を図ると
同時に痛みも共に分かち合い、新
たな文化を創る。そして積極的に
地域での役割を果たし「支え合い」
をさらに強化していこうと決意い
たしました。皆さんどうぞよろし
くお願いいたします。

支えあい 防災訓練

本町第三町会

佐藤 義則

本町第三町会は、福生駅西口か
ら南へ歩いてすぐの地域にある小
さな町会です。

それ故に、会員の顔が分かりあ
える、とても良い所があります。

当地区では毎年、立川防災館にて
研修を行っております。ここ数年、
大震災や異常気象による風水災害
等が発生していますので、皆さんと



福生市本町第三町会 平成25年度防災研修
2013年9月8日 於 立川防災館

でも真剣に取り組んでおります。

訓練の一つに煙体験というのが
あります。煙が充滿している部屋
で視界が悪い中、身をかがめて脱
出できるドアを探し出口を目指す
のですが、とても難儀です。

実際の火災では、有害な煙を吸
い込む事になりますので、とても
恐怖を覚えました。

その他、様々な訓練を体験する
ことで、繰り返し研修を行うこと
の重要性を参加者が感じておりま
した。

今後、有事の際、自主防災組
織が有効に機能するように、訓練
を積んでいこうと思います。

ご利用ください 思いやり傘

身近にある町会・自治会の地域活動を知っていただくこと、また、町会・自治会に関心を持っていただくため、市内公共施設に「思いやり傘」を設置し、皆さんに思いやりの心を届けます。

この「思いやり傘」は、市民の皆様が市の施設を利用され、突然の雨にあわれた時に、どなたでも気軽にご利用いただけるよう、町会長協議会で用意したものです。使用している



■ 設置施設一覧 ■

1	輝き市民サポートセンター	10	福生地域体育館
2	市民会館・公民館	11	武蔵野台児童館
3	白梅会館	12	熊川児童館
4	松林会館	13	田園児童館
5	中央図書館	14	福祉センター
6	わかぎり図書館	15	福生市役所(3か所)
7	わかたけ図書館	16	保健センター
8	中央体育館	17	福東会館
9	熊川地域体育館	18	公立福生病院

傘は、町会・自治会の会員の方からご提供いただいたものを活用しています。
利用した「思いやり傘」は、お近くの公共施設にご返却ください。
※公立福生病院も設置施設に追加されました。

町会・自治会に加入しましょう

町会・自治会への加入は 安全で安心な暮らしへの 第一歩です

阪神・淡路大震災や、東日本大震災という大災害において、町会・自治会がまとまって避難活動や地域住民の安否確認を行ったことで多くの人命が救われたそうです。

ひとり暮らしの高齢者や障害のある方など、災害時に十分な対応

をとることが困難な方々が安心して暮らせるためには、日頃から地域とのつながりを持ち、いざというときにお互いに助け合うことができる関係を築くことが大切です。

町会・自治会に加入して防災訓練や行事に参加し、交流を深めましょう。

どっやっこ加入するの？

地域の町会・自治会には、どなたでも加入できます！

地域の町会・自治会にご連絡ください。

※お住まいの地域の町会・自治会がわからない場合は、福生市協働推進課(電話551・1590)までお問い合わせください。



平成26年12月
編集委員長
編集委員

清水 誠二
春日 廣信
上野 雅弘
石垣 幸嗣
井梅 泰雄